

もったいない、もったいない

捨てるればゴミ 使えば資源

日本は、資源の少ない国です。ケニア出身のノーベル平和賞受賞者、ワシントン・マタイさんが「もったいない」という言葉を世界に広めました。今月号では、「ゴミ減量の方法のリリース、リサイクルの取り組みを取り上げました。捨てるはゴミ、使えば資源。捨てる前に何かに活用できないか。自分がいらなくなったものを必要としている人がいるかもしれません。気張らず楽しく「ゴミ減量」に取り組みませんか？

リサイクルの拠点、利彩館訪問

よみがえる家具

壊れた家具や家族構成の変化などで使わなくなった家具が粗大ゴミで出されます。焼却されますが、利彩館では、ちょっと手を加えれば再利用できそうなものは修理してリサイクル家具として販売されます。

修理はシルバー人材センターに委託されていて、1階で作業をされていました。ていねいな修理で、ほぼ新品に近いものになっています。「いい



展示販売中

ものがある。もったいない」「生き返るって楽しいね」と話してくれました。月の前半で受付、16日に抽選で購入できます。ホームページでも公開されています。安い！ 一見あれ。



熱心に作業中

Ｔシャツや軍手に変身 ペットボトルは集められ、業者に販売されます。その後、Ｔシャツや軍手に変身するんです。15リットルのペットボトル2本で

Ｔシャツ1枚に。家庭で麦茶を作ったり、ビンのものを小分けしたりとペットボトルを使わないことが一番の減量ですが、今の時代なかなか難しいですね。せめて再利用にまわしましょう。



山積みされたペットボトル

資源プラスチック

3階では、ベルトコンベアに乗ってきたプラスチックが、作業員によって手作業で異物が取り除かれ、圧縮して業者に販売されます。ゴミ袋やフオークリフト用パレット等になるそうです。

古布利用のサークル活動

着なくなった着物や洋服を捨てるのはもったいない。記念に残しておきたいと思う人は多いのではないのでしょうか。そんな布を使っ



3月の作品展

て、年2回、利彩館主催の「手縫いパッチワーク」講習会が開かれ

ています。その後、OBでサークルができ、今は7〜8団体あるそうです。訪ねたこの日も一つのサークルが、4月から1年かけて作る大作の図案を相談していました。年1回の作品展が3月に開かれたばかり。作品展では販売もされ、大勢の方が集まるそうです。ロビーには機織り機も置かれていて、さき織などの作品も展示されています。

リサイクルプラザ利彩館

(志木地区衛生組合)

住所 富士見市勝瀬480番地

電話 049-254-1125

(行き方) 鶴瀬駅東口からライフバス「ニュータウン」下車徒歩5〜6分が便利。さらぼーとから徒歩15分くらい。

町会で資源回収

関沢2丁目旭町会では、3年前から他の町会の活動を参考に、資源回収の取り組みを始めました。新しい取り組みを行うためには、何よりも町会のみなさんに呼び掛け、趣旨を理解していただき、協力を体制を組むことが重要です。子ども会育成会の協力も得て、町会役員2、3人が業者の手伝いをし、月1回資源回収に回ります。

おかげで資源回収や防災時に使用するリヤカーを購入し、町会ユニフォームを揃えることができました。

集団資源回収

資源を自らで収集している団体に奨励金がでます。1kgあたり5円。詳しくは環境課まで。

電話 049-251-2711 内線 248

おもちゃクリニックふじみ

野口 正時さん(鶴瀬西3)

お母さん方に連れられた子どもたちが、いつも遊んでいる自動車



ほとんどのおもちゃは、30分以内には動かせるように直します。動くようになったおもちゃを見て「ヤッター」と子どもたちは

や時計、オルゴール等、動かなくなったおもちゃを持ってきます。電池で動くもの、ゼンマイで動くもの等、おもちゃの種類はまちまちですが、いずれも子どもたちにとっては、大切な遊び道具であり、宝物です。

ちょこっとアイデア1

古い油を使った手作り石けん

上沢3丁目町会では、平成18年10月利彩館リサイクルボランティアを講師に招き、古い天ぷら油を使って石けんを作りました。出来あがった石けんは、肌にやさしいと大好評。

その後、手作り石けんのとりこになったメンバーが、地球にやさしく肌にもやさしい石けん作りに励んでいます。



〈用意するもの〉

- ①古い天ぷら油…500cc
- ②水道水…150cc
- ③苛性ソーダ…75g
- ④牛乳の1ℓパック…1
- ⑤ミルクの空き缶など…1
- ⑥幅広のかきませ棒…1
- ⑦軍手…1
- ⑧マスク…1

〈作り方〉

- 1 ①に②を加えかき混ぜ
- 2 ③を加えよくかき混ぜ
- 3 だろだろになったら
- 4 牛乳パックに流し入れ
- 5 乾燥させて完成です。

ちょこっとアイデア2

古い土の再生・消毒

鉢の植え替えで出た古い土の処理にお困りの方が多いようです。こんな方法で再利用が出来ます。

- ①根やゴミを取り除く
- ②水を掛けてぬらす。
- ③黒いビニール袋に入れる。
- ④夏の日光に1カ月当てる。



これで、病害虫がほぼ退治できます。

このままでは、栄養分が不足しているので、新しい用土を補って使えば安心です。

ちょこっとアイデア3

新聞広告を活用して文字練習

私は毎朝の折り込み新聞広告を見るのを楽しみにしています。広告の商品等には興味はなく、広告の裏白が目当てなんです。いつもそばには筆ペンを2、3本用意してあります。食前後などのちょっとした合間に新聞のタイトルや目についた文字を書き散らし、もう10年になります。多少文字が整ってきた気がしています。(H)



さながら小さなマーケットのような雰囲気を出し、お赤飯、農作物なども併せて販売しています。

参加する方

お見えになる方が旧知の間柄のようならなごやかさで、来場者には、コーヒー、お茶などが振る舞われ、毎月第一日曜日の開催を楽しみにし、遠くは川越、大井など周辺から集まってくるそうです。